スペインの社会と文化 I

科目ナンバリング　EUS-210
選択　　2単位

大國　雅子

1. 授業の概要（ねらい）

スペインはユネスコの世界遺産登録件数が世界第4位の49件（2021年）であり、世界の観光競争力ランキングで第1位（2019年）の観光立国です。それはイベリア半島がヨーロッパとアフリカ、地中海と大西洋を結ぶ十字路に位置し、紀元前から多くの民族が多様性に富んだ文化を育んできたことと深く関わっています。近世以降のスペインは、ベラスケス、ゴヤ、ミロ、ダリ、ピカソ、ガウディなど世界的に有名な画家や建築家を輩出し、エル・グレコやルーベンスなど多くの外国人画家も活躍した文化大国でもあります。本講義ではこれら数多くの世界遺産や特徴ある建築、豊かな美術作品に触れながら、スペインの社会と文化について考えます。

前期は紀元前からスタートしてギリシャ・ローマ、西ゴート、イスラームの人々の建築や美術の特徴について学びます。7回目以降は15世紀から17世紀が中心となり、対抗宗教改革や他のヨーロッパ諸国との関係など、宗教・歴史・社会的背景からどのような美術が生み出されたかを取り上げます。また美術史と並行して「今のスペイン」について幅広く紹介し、過去と現在のつながりにも注目します。

授業ではパワーポイントによる解説と、豊富な映像資料で学習を進めます。

2. 授業の到達目標

この授業は以下の2つを到達目標としています。

①　スペインの美術史を通して、この国の地理、歴史、宗教と祭り、世界遺産などについて基本的な知識を得ること
②　代表的な美術作品や歴史遺産などについて、それらの特徴やどのような歴史的・社会的背景の中で生み出されたのかを調べ、自分の言葉で表現できるようになること

3. 成績評価の方法および基準

レポート（2回,到達目標②）　　40%
LMS上の課題（数回,到達目標①）30%
平常点（授業内の演習　到達目標の①, ②について総合評価）30%

4. 教科書・参考文献

教科書
大高保二郎監修　『スペイン美術史入門：積層する美と歴史の物語』　NHKブックス（電子版もあります）
資料はLMS上や授業中に配布します。指定図書はMELIC2階の「指定図書コーナー」に用意されています。春期の授業では特に以下の図書を使用しますので、予習・復習やレポートの作成に役立てて下さい。
参考文献
池田健二著　『スペイン・ロマネスクへの旅』　中公新書
大高保二郎／松原典子著　『もっと知りたいエル・グレコ』　東京美術
西川和子　『エル・グレコ祭壇画物語』　彩流社
立石博高／塩見千加子編著　『アンダルシアを知るための53章』　明石書店
立石博高／内村俊太編著　『スペインの歴史を知るための50章』　明石書店
坂東省次編著　『現代スペインを知るための60章 』　明石書店

5. 準備学修の内容

教科書、指定図書、配布資料、図書館や美術館、TV、ネットなどを積極的に利用して情報を収集しましょう。個人や営利目的のサイトの内容をコピペして課題やレポートを書いても、採点の対象にはなりません。信頼のおける情報をどのように集めるのか、そしてそれらをどのように整理・活用し、自分の意見を加えてまとめるかを問われる授業です。

6. その他履修上の注意事項

①　新型コロナウイルスの感染状況等によっては、Zoomによるライブ配信のオンライン授業になる場合があります。
②　授業前には必ずLMSにアクセスし、課題や資料、連絡事項などを確認して下さい。
③　出席重視のクラスです。病気や就活などで休んだ場合には、診断書や来社証明書などを添付して届け出て下さい。
　　理由が無く6回以上欠席すると単位の取得はできません。
④　教員による授業の録画は行いません。また休講以外の補講も行いません。
⑤　学生が授業を録画したり、それをインターネットにアップすることを禁じます。特に画像・音声・映像資料を撮影・複製・転載する行為は固く禁じます。
⑥　各回の授業内容は、進行状況や時事問題などによって一部変更になる場合があります。

7. 授業内容

【第1回】　ガイダンス／スペインってどんな国？
【第2回】　古代イベリア半島の美術～アルタミラの洞窟壁画からエルチェ夫人像まで
【第3回】　ローマの遺産と西ゴート王国の美術 ～ 今でも使えるローマの遺跡
【第4回】　スペインのイスラーム文化 I ～ アル・アンダルスとメスキータ
【第5回】　スペインのイスラーム文化 II ～ レコンキスタとアルハンブラ宮殿
【第6回】　中世キリスト教文化 ～ モサラベ様式とムデハル様式
【第7回】　対抗宗教改革と美術
【第8回】　エル・グレコ I ～ 初期の作品
【第9回】　エル・グレコ II ～ 円熟期の作品
【第10回】　まるで生きているかのような彩色木彫は何のため？
【第11回】　美しい厨房画「ボデゴン」
　　バレンシア派 ～ リバルタとリベーラ
【第12回】　セビーリャ派 I ～「修道士の画家」スルバラン
【第13回】　セビーリャ派 II ～「聖母の画家」ムリーリョ
【第14回】　まとめ

【第15回】　【4月15日～27日の期間中にLMS上で受講して下さい】
スペインの歴史～民族・宗教・文化の十字路